

令和5年度川崎の産業観光を支援する会 事業計画

1. 事業計画の考え方

コロナ禍が始まって4年目を迎えますが、いまだ収束したわけではなく、引き続き「with コロナ」の中での活動が求められます。一方で、新型コロナウイルスの感染上の位置づけは、5月8日から季節性インフルエンザと同じ「5類」となりました。

「5類」に移行したことを受け、工場夜景ナビゲーター、研修生等の車中でのマスク着用につきましては、本人の判断が基本となります。(はとバスのドライバー、ガイドも本人の判断に委ねられています。)

また、屋形船ツアーにおいて、受付時に実施していた検温、手指消毒は設置するのみとし、船内での飲食は可能となります。

感染予防対策に配慮しながら、産業観光を核として地域の活性化を図るとともに、川崎産業観光振興協議会(川崎市、川崎商工会議所、川崎市観光協会)が実施する産業観光の取組と連携し、産業観光事業をより推進させるため、本年度は下記の事業活動を予定しています。

2. 各種定期ツアーにおけるガイド活動

1)川崎工場夜景バスツアーにおけるガイド

◇はとバス主催

東京発着 毎週土曜日催行を予定(年間)

◇アイビーエス主催

登戸駅、溝の口駅、武蔵小杉発着 9月～12月の期間に計21回を予定

◇レクタベル主催

横浜発着の川崎工場夜景バスツアー 夏休み、大型連休を予定

2)川崎工場夜景屋形船ツアーにおけるガイド、並びに、受付業務

◇長八海運主催

定期運航(毎月第2・第4土曜日) ※夏季～秋季(5月～11月)は毎週土曜日運航を予定

3)川崎産業観光ツアーにおけるガイド、並びに、支援

◇観光協会が中心となり企画・催行される川崎産業観光ツアーについて、ツアーガイド、及び、ツアーの企画や現地でのサポートを行うほか、集客に向けて会員や市民にPRする。

① 貸切り列車で行く夜の鶴見線(6回目)

② カワスイ&工場夜景バスツアー

③ 減速・接近川崎工場夜景クルーズ

④ Jazz クルーズ

⑤ 工場夜景 & 川崎夜市

⑥ 川崎ロケ地巡りバスツアー その他

※上記取組の実施にあたっては、川崎産業観光振興協議会の事務局(一般社団法人川崎市観光協会、川崎市、川崎商工会議所)等と協議・調整を行いながら実施する。

4)外部団体からの依頼ガイド

企業、団体、町内会等から依頼されるガイド

3. ミニツアー

川崎の文化、自然、スポーツ、音楽など多種多様な産業集積を観光資源と捉え、かわさきの魅力を多くの方に発信するため、当会による産業観光ミニツアー(少人数・体験型)を企画・実施する。

- ① 普段なかなか入れないような地域の工場を中心にした産業観光ツアー
- ② 防災、トンネル工事現場などのインフラツーリズム
- ③ エネルギー・リサイクルなどのエコツーリズム
- ④ 音楽・アートに触れるツーリズム
- ⑤ 自然体験や農業体験、及び、食のツーリズム

4. 教育旅行

◇川崎市内小学校の社会科見学会に関わる事業

市内の小学校3年生(川崎市内めぐり等)、および、5年生(環境/ものづくり体験)の社会科見学会において、依頼された学校に対してガイドする。

予定校 井田小、白幡台小、中野島小、宮内小、平間小、^{おおど}大戸小、

坂戸小、^{たいら}平小、^{おおがやと}大谷戸小、稗原小、東柿生小

◇修学旅行

現在、川崎産業観光振興協議会では、バス1~2台の規模の高校生(工業系)-高専生を主なターゲットとし、各企業の採用活動への導線も付加した教育旅行の誘致活動を行っており、約3年後にターゲットとした学校の受入れにつなげたいとしている。
教育旅行受入れに向けた学校ガイドを育成する。

5. 研修・講座

昨年度川崎産業観光ガイド養成講座を受講された中から4名の方が選定され、今年新たにナビゲーターの仲間入りすることが予定されている。

第3四半期には次のガイド養成講座の実施が予定されており、観光協会と連携しながら、ガイドの育成に向けた支援を行う。

6. 運営会議、会員間の交流会

①通常総会の開催

②定例役員会

アフターコロナの産業観光の振興に係る具体的な戦略を策定するため、定期的に役員会を行い、必要に応じ、会員に情報提供を行う。

③雑談会

ミニツアーや小学校社会科見学会をより効果的なものにするため雑談会(打合せ)を開催する。

以上

川崎の産業観光を支援する会 令和5年度予算書

自 令和5年4月 1日

至 令和6年3月31日

【収入の部】

(単位:円)

費 目	R4予算	R4決算	R5予算(案)	備 考
前年度繰越金	287,579	287,579	355,643	
年会費・寄付金	60,000	69,000	60,000	年会費1,000円
受益者負担金	40,000	38,814	40,000	ミニツアー参加費
川崎産業観光振興協議会負担金	100,000	150,000	150,000	産業観光等推進事業業務の一部負担金
その他収入	2	1	2	預金利息
合 計	487,581	545,394	605,645	

【支出の部】

(単位:円)

費 目	R4予算	R4決算	R5予算(案)	備 考
謝礼金	30,000	70,000	80,000	研修協力費、イベント協力費
交通費	70,000	67,200	70,000	産業観光・ミニツアー、小学校社会科見学等の交通費
消耗品費	20,000	20,088	20,000	インク代など消耗品・材料費
印刷製本費	10,000	4,000	10,000	コピー・印刷経費
通信運搬費	2,000	863	2,000	通信運搬に係る切手・メール便等
使用料及び賃借料	15,000	12,600	15,000	ロッカー使用料ほか
備品費	20,000	3,000	20,000	
その他経費	50,000	12,000	50,000	傷害保険、商工会議所年会費ほか
予備費(次年度繰越金)	270,581	355,643	338,645	
合 計	487,581	545,394	605,645	

※ただし、科目間の流用を認めることとする。